

TASUKEAI 0 PROJECT START!



孤児院施設の生活を支援

はじめまして。わたし達は TASUKEAI 0 PROJECT を運営する株式会社 shoichi です。
『廃棄0がこども達の未来を創る』をキャッチフレーズに衣料品を通じて日本と海外をつなぐ事業に取り組んでいます。

この TASUKEAI 0 PROJECT REPORT を通じてわたし達の事業の取り組みと、それを通じて出会うたくさんの人たちの活動の様子や、こども達の笑顔をお届けします。

わたし達と共に助け合いの輪を創りませんか？

皆さまのご参加をお待ちしています。

SFODA 孤児院で日本語を学ぶ子ども達を REPORT

孤児院から始まる新たな道へ

●SFODA 孤児院から日系企業就職を果たしたチョムラーン君

日系企業で活躍する SFODA 孤児院出身のチョムラーン君は、4 歳のとき SFODA 孤児院に入りました。母子家庭でこどもの生活を支えるお金がないため施設に預けられ、同じような境遇を持つ子ども達とともに育ってきました。各所から支援を受ける孤児院施設では、学校で勉強する科目のみならず、英語や日本語のような言語もボランティアの教育者により勉強することができました。チアシムチュロイチョンヴァー高校にも通うことができ、2020 年に卒業。卒業後はプノンペン市内の無料の日本語学校「まなぶ日本語学校」に 2 年間通い、2022 年、20 歳の年で施設から出て一人立ちの道を選び、社会の一員となりました。SFODA 孤児院へのメガネ寄付プロジェクトをきっかけに、就職先の Japan Eye Hospital と出会い、就職することが決まりました。

子ども達が夢を描くために必要なことは、「どんな将来像があるのか」「その道筋はどのように描けば良いのか」です。将来なりたい自分の選択肢がたくさんあることや、その夢を叶えるには、勉強する努力が必要なこと、向上心を持ち自分で考え行動できる自立した大人に成長していくことです。SFODA 孤児院のリーダーとして体現する成功例が実現しました。



施設で勉強する子ども達
チョムラーン君も一番後ろに
座り子ども達と一緒に語学の
勉強に励みます

自らが育った孤児院に寄付

●毎月のお給料で寄付しています

自分で稼いだお金を自分が育った SFODA 孤児院に毎月寄付しています。
これまで多くの支援から成り立っていた SFODA 孤児院。自分が育った“HOME”に
対して感謝の気持ちを込めて仕送りをしています。

これまで TASUKEAI 0 PROJECT として支援していた取り組みから、支援先から育った
カンボジア人の若者と共に助け合いの輪を創ることができた好事例が芽生えました。
子ども達一人一人が自立の道を歩み、助け合いの輪を広げられるよう、その手助けを
していきます。



施設にて日本語の勉強をする
Chomroeun さん
子ども達に日本語を教えるために
授業の準備をしています。
次世代の子ども達に夢と希望を！
子ども達に一生懸命日本語を教育します。

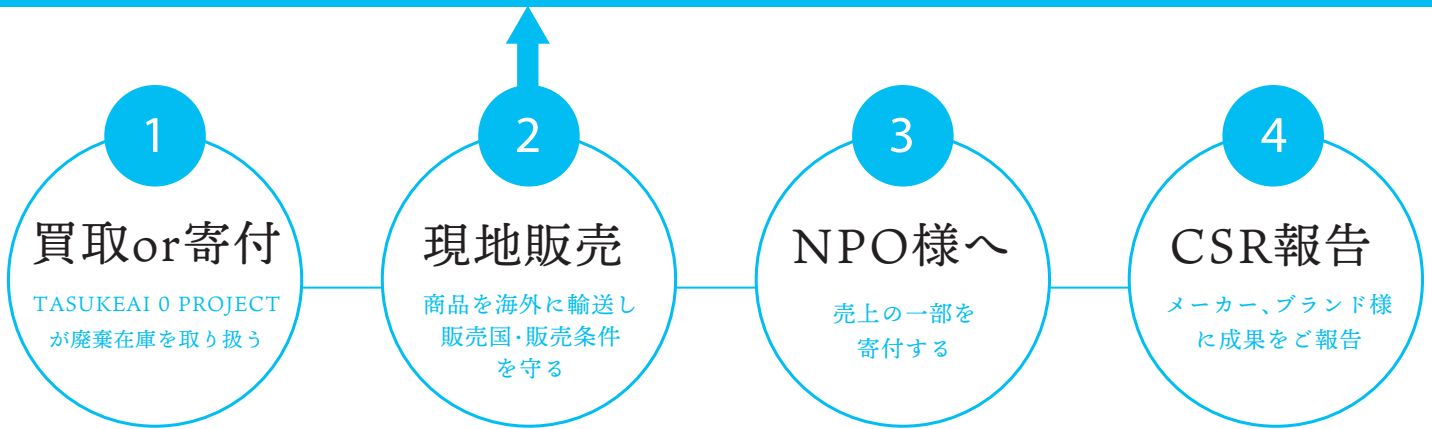
カンボジアの未来を担う
施設の子ども達
今日も元気いっぱい
一生懸命勉強を頑張ります！



●子ども達の未来へのサポートを！
わたし達は在庫を通じて実現していきます。

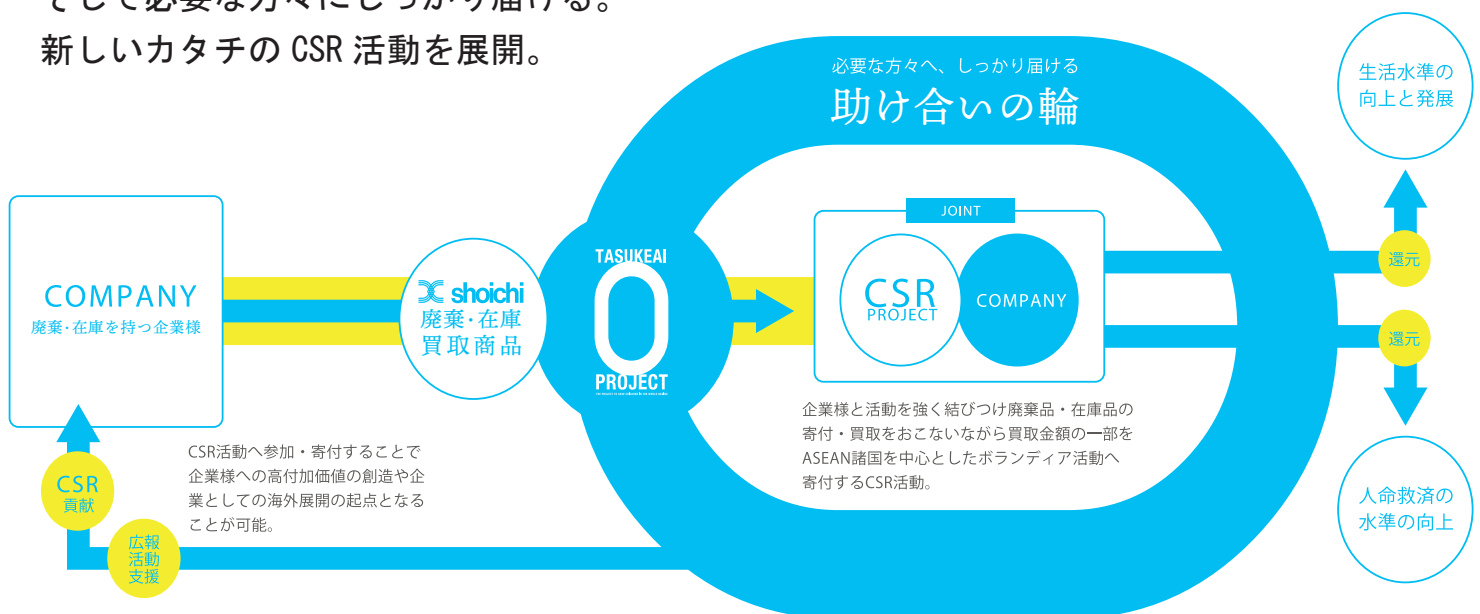
TASUKEAI SHOP

廃棄在庫販売累計枚数 2022年12月末 32,964,557枚



助け合いの輪で在庫に、海外での新しい販路と未来を。

在庫買い取りを通し、助け合いの輪を創りだす。
そして必要な方々にしっかり届ける。
新しいカタチの CSR 活動を展開。



●お問い合わせ

株式会社 shoichi

大阪府中央区南本町2-6-5 ファースト船場 301号室

TEL 06-6258-8173 FAX 06-6258-6113

E-mail / shoichiya@shoichi.co.jp